

PEFC は PEFC ベラルーシの森林認証システムの相互承認を一時停止

2022 年 6 月 17 日
SGEC/PEFC ジャパン

ベラルーシの国家森林認証システム（規格）の相互承認は、PEFC ベラルーシの要請を受けて、PEFC 理事会により一時停止されました。

PEFC ベラルーシは、システムの規格文書の定期的なレビューが遅れていることを PEFC 本部に通知しました。PEFC 本部は、PEFC が提示するベンチマークと国内および国際的な期待に対応するために、承認されたシステムが定期的なレビューを踏まえ適切に更新されていることを確認する必要があります。この PEFC ベラルーシの定期的なレビューが期限に間に合わなかったものと思われます。

一時停止の措置は 2022 年 4 月 18 日から有効となり、改正された規格文書が提出されるまで効力を持ち、最長 6 か月間有効となります。

この措置は、PEFC 認証取得組織にとってどのような意味を持ちますか？

ベラルーシの国家森林認証システムに対して発行された認証書は、2022 年 4 月 18 日をもって PEFC 認証としては無効となりました。この一時停止の措置は、森林管理認証と COC 認証両方に適用されます。したがって、認証取得組織は PEFC 主張および PEFC ラベルの使用はできなくなり、PEFC 認証として原材料を販売することもできなくなりました。

2022 年 4 月 14 日 PEFC 発信
(SGEC/PEFC ジャパン 梶谷仮訳)

(SGEC/PEFC ジャパン注)

なお、近々ロシアの森林認証システムに対しても同様の措置が取られる可能性があるとの情報があります。

PEFC suspends PEFC Belarus

14 APRIL 2022

The National Forest Certification System of Belarus has been suspended by the PEFC International Board, following a request by PEFC Belarus.

PEFC Belarus informed PEFC International that it is experiencing a delay in the periodic review of its system documentation. PEFC International requires endorsed systems go through a **periodic review** to ensure that they are consistently updated to meet PEFC International's evolving benchmarks and national and international expectations. The delay would have caused PEFC Belarus to miss its periodic review deadline.

The suspension is effective as of 18 April 2022 and suspension is valid until the revised system documentation is submitted, but at least for six months.

What does this mean for PEFC-certified organisations?

Certificates issued against the National Forest Certification System of Belarus are no longer PEFC recognised as of 18 April 2022. This applies to both forest management and chain of custody certificates. Certified organisations are therefore prohibited from using PEFC claims and the PEFC label and cannot sell material as PEFC certified.